

保健センターから

問い合わせ ☎373-4300

●健康カレンダーの訂正とおわび

健康カレンダーの6月21日(木)の土曜閉庁は、23日(土)の間違いです。訂正しておわびします。

●基本健康診査(ミニドック)を実施します

申し込みをしていない人でも、当日会場へ来れば受診できます。

□とき 6月5日(火)～20日(水) □ところ 各地域生活センター、産業厚生会館、保健センター(健康カレンダーをご覧ください) □対象者 40歳以上の人(職場や医療機関で受診される人を除きます) □健診内容 尿検査、身体計測、血圧測定、血液検査(コレステロール、肝機能、貧血)このほか医師が必要と認めたときは糖尿病の血糖検査、心電図、眼底検査を行います □費用 無料(心電図、眼底検査の受診者のみ500円、70歳以上の方は無料) □持参するもの 受診票、健康手帳

●0歳児の虫歯予防教室

「乳歯は生え代わるから」といつて歯の管理はおろそかにできません。虫歯のない乳歯が健康な永久歯を育てます。

初めてのお子さんを持つお母さん、上の子が虫歯で困った経験を持っているお母さん、ぜひ「0歳児虫歯予防教室」に参加し、お子さんのたいせつな歯を守ってあげましょう。参加した人には「仕上げ磨き用歯ブラシ」を差し上げます。



□期日と対象者

期日	対象者
6月22日(金)	元年6月～8月生まれの乳児を持つ保護者
9月27日(木)	元年9月～11月
12月14日(金)	元年12月～2年2月
3年3月20日(水)	2年3月～5月

お子さん同伴でもけっこうです。
□時間 午後1時～3時 □ところ 保健センター □内容 歯科医師による講話、個別相談(希望者のみ) □持参するもの 母子健康手帳

による講話、個別相談(希望者のみ)
□持参するもの 母子健康手帳

児童手当現況届の提出

児童手当を受けている人は、毎年6月末までに現況届を提出することになっています。市が郵送した用紙に必要事項を記入し、届け出をしてください。この届け出をしないと、受給資格があっても、引き続いて児童手当が受けられなくなります。

なお、2月～4月に新たに申請した人も忘れずに提出してください。

□提出先 福祉事務所児童福祉係か、地域生活センター □児童手当支給額 2人目以降の就学前の子どもが対象で、2人目の子どもは月額2,500円、3人目以降の子どもは1人につき月額5,000円 □児童手当の支払い 児童手当は、毎年2月5日、6月5日、10月5日の3回に分けて、それぞれの前月分までの4か月分をまとめて、指定の金融機関の口座に振り込みます □問い合わせ 福祉事務所児童福祉係 ☎264

御協力ありがとうございました

寄付金額の推移

昭和61年度	5,093,225円
62年度	5,793,325円
63年度	4,963,587円
平成元年度	7,947,164円
合計	23,797,301円

平成元年度寄付金の状況

団体	110件	2,303,823円
法人	61件	1,585,850円
個人	76件	930,238円
募金箱	51件	127,253円
市から	1件	3,000,000円
合計	299件	7,947,164円

「文化スポーツ振興基金をつくる会」は、市内の文化スポーツの振興と子どもたちの育英のため、市民の皆さんに基金への寄付を呼びかけている市民団体です。昭和61年から基金造成に取り組み、平成元年度末で利息を含め2,448万円を積み立てることができました。

会では、10年間に1億円を目標に基金を積み立て、文化スポーツ活動の振興や全国大会などの派遣費の助成などの事業にあてていく考えです。今年は計画の5年目に当たります。目標達成のため、市民の皆さんのいっそうのご協力をお願いします。

□寄付の方法 1円以上ならいくらでもけっこうです。市内のいたるところに置かれている募金箱へ寄付し

文化スポーツ振興基金

ていただくか、事務局またはお近くの金融機関で「文化スポーツ振興基金へ」とお申し出ください。

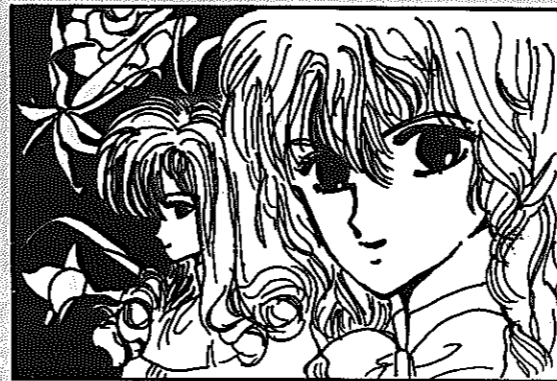
□基金をつくる会事務局 体育レクリエーション課(カルチャーセンター内・☎373-6311)

寄付をありがとう

(5月10日現在・敬称略)

▶団体…陸上競技協会、スーパーエンジェルス、新飯田地区婦人会、ニューソシアル ▶法人…鰯魚栄商店、白根商工会白井支部 ▶個人…小柳勇(犬婦新田)、渡辺正直(庄瀬下町)、青山曾之七(茨曾根)、阿部徳治(東京都) ▶募金箱…教育委員会

いぶすた CLUB



美奈子さん Thank you! こういふの、勘定ですよ。ホト。ついでに いらすと CLUBのロゴも、書いてほしいな。いらすと CLUBばっかしじゃなくて、広報の中のいろんなロゴもあてて待ってるヨーン。



▲山田 まさん (中町・12歳)
毎回、いろんなキャラが書いて、つくづく“年”を感じてしまう担当です。山田さん、もう少し細部もいねいに書くと、グンと引き立ちますヨ。となりの、のんのさん、「きれいな方」で載せたわけじゃないよ。明日香ちゃんはお友達を書いてくれたのかな。



▲中山明日香さん(瀬ヶ通・7歳)

イラストクラブ作品募集!
■イラストは宮城はがきに黒1色では、ざりし。鉛筆は濃い目の物を使って下さい。
■ペンネームを希望する人も住所・氏名・年齢は忘れずに!
■締め切りは毎月15日とします。締め切り日を過ぎてから届いたものは、翌月分へ回します。
■スクリーン・トーンを使用する場合はあらかじめふいふうにして下さい。
〒950-12 白根市入寄台 白根市役所企画調整課 広報広聴係 ☎264
応募して下さい!

▲相田美奈子さん(北田中・12歳)



▲たくさんの写真を前に話す伊丹さん

七十八年の人生を農業一筋に送ってきた伊丹善太郎さんは、その職業柄、信濃川と深くかかわってききました。この信濃川への思いを一冊の本にまとめ「信濃川―ある老農民の思い」と題して出版しました。

「私の書いたものなんて、つまらないもので」と、謙そんしながら話し始めた伊丹さん。十年ほど前から、これまで見たたり、聞いたりしたこと、後の人たちの何かの参考になればと、書き残すようになったのがきっかけだそうです。「騒いだ(出かけた)ときは、その記憶が鮮明なうちに、自分の感じたままをメモするようになっている」とのこと。簡単なようで、なかなかできないことです。伊丹さんのきちょうめんさが感じられます。

本のすることは、伊丹さんの書きつづけたものを見た弟さんの勧めもあったそうですが、もう一つの動機として「母が亡くなったとき、私はまだ戦地において、死に目に会えなかった。これが心残りになっていたんです。母へのいい供養になったと思っています」と伊丹さん。

出版されてまもないころ、「本を読んだ」と、燕市から一人の女性が訪れたそう。伊丹さん「こんな本でも読んでくれたらと思うと、うれしく思いました」と、ほんとうにうれしそうに話してくれました。

次の構想もあるとのこと、ますますの活躍をお祈りいたします。

信濃川の源流から河口までを、自分の目で見、本に使用した写真も、撮影はお孫さんですが、自身も同行し細かく指示したとか。まだまだバリエーションもありません。



信濃川への思いを
本に託して
伊丹善太郎さん(真木新田・七十八歳)

